

山梨中央ロータリークラブ

Rotary International District 2620
Yamanashi Chuo Rotary Club
2014-2015

会長	原田 哲	副会長	樋貝 浩久
幹事	田中 雅貴	副幹事	田中 雅承
会計	田中 雅承	会報	竹野 満

事務所
〒409-3812 山梨県中央市乙黒 158-2
(山梨ビジネスパーク (株) カルク内)
TEL 055-273-5344 URL <http://yamachuo-rc.net/>
FAX 055-273-8010 E-mail rotary@yamachuo-rc.net



2014~2015 RI 会長
ゲイリー C.K.ホアン

第 2620 地区 ガバナー
岡本 一八

【例会日】
毎週金曜日 12:30~13:30

【例会場】
(株) カルク (055-273-5344)

Weekly Report

2015 年 4 月 21 日 第 1672 回例会

本日のプログラム

親睦旅行例会 国際奉仕委員長

会長挨拶

「NISA」って何

会長 原田 哲

「NISA」という言葉が昨年から新聞・テレビを賑わしていますが、具体的にどのような制度かということは、あまり理解されていないのではないかと思いますので、今回はNISAについて説明します。

NISAとは「非課税口座」内の少額上場株式等に係る配当所得・譲渡所得の非課税制度のことを言います。この制度は、長引く景気低迷に連動して株価及び株取引そのものが極端に低迷していることから、個人の株取引を活性化して、景気浮揚のための一手段として設けられた制度です。

この制度の概要は、「非課税口座」内にある株式等に係る配当等あるいは「非課税口座」内にある株式等の譲渡益に所得税を課さないというものです。但し、この制度において必要となるのは、「非課税口座」ですので、以下非課税口座について説明します。

非課税口座とは、平成26年1月1日から平成35年12月31日までの間に、金融商品取

引業者（銀行、証券会社等）に「非課税適用確認書」等を提出して開設された上場株式等の受払を管理する口座を言います。この非課税口座に、その年の1月1日現在20歳以上である居住者は、「非課税管理勘定」を設定することができ、かつ、「非課税上場株式等管理契約」を締結することにより、この非課税管理勘定において5年間、非課税口座内にある上場株式等に係る配当等及び譲渡益は非課税とされます。

非課税となるのは1年間120万円（平成26年までは100万円）で5年間を限度とします。平成27年1月から5年間ですと合計600万円までの上場株式等に係る配当等及び譲渡益が非課税となります。ただし、損失が出た場合の損失はなかったものさ、損益通算などで他の所得から控除することはできません。更に、1金融商品取引業者に対して重複して非課税口座及び非課税管理勘定を設定することはできません。

この非課税管理勘定に受け入れられる上場株式等は、①証券取引所に上場されている株式等 ②投資信託で公募より購入したもの ③特定投資法人の投資口となっております。

株式等の取引高としては、あまり大きな金額ではありませんが、証券会社等で確認のうえ利用されることをお勧めします。

幹事報告

幹事 田中 雅貴

1. 当クラブへ、岡本 一八ガバナーがクラブ訪問して頂ける事に感謝し、お礼申し上げます。
また、赤岡 利行ガバナー補佐にもご同席頂き、有難うございます。
例会を楽しく行いたいと思いますので、宜しくお願い致します。
2. 訃報のお知らせを致します。
甲府北ロータリークラブの岩波 政雄
パストガバナーに於かれましては、4月12日にご逝去致しました。享年93才でした。ご冥福をお祈り致します。
3. 前回もご連絡致しました様に、18日(土)は「第2620地区 地区研修・協議会」が、「セレス甲府本館」に於いて点鐘午前10時30分より始まりま
すので、宜しくお願い致します。
4. 4月19日(日)から当クラブの九州への親睦旅行ですが、出発時間に遅れない様に遠藤一郎会員宅にご集合下さい。
5. 例会変更のお知らせ

☆市川大門ロータリークラブ☆

4月29日(水)は「祝日休会」
5月6日(水)の例会は「南アルプスR C創立50周年記念例会」の為 日
時・会場の変更
日 程：5月9日(土)
点 鐘：午後1時30分
会 場：「魚覚」

(南アルプス市小笠原)

前回の例会記録

第1671回 出席報告

会員数	免除	出席者	欠席者	出席率	メイク アップ	前回の修正 出席率
11名	0名	9名	2名	80%	2名	100%

届出欠席者 原田 哲君 田中 雅貴君
届出失念者 なし
出席免除者 なし
メイクアップ 遠藤 一郎君 原田 哲君
ビジター ガバナー 岡本 一八様
 ガバナー補佐 赤岡 利行様
備考 なし

ニコニコ BOX

- クラブ訪問に寄せて頂きます。
ガバナー 岡本 一八様
- 岡本ガバナーともどもメーキャップに参加しました。よろしくお願い致します。
ガバナー補佐 赤岡 利行様
- ガバナー 岡本 一八様、よくおいでになりました。
鮎川 一明 林 美喜枝
笹本 哲翁 小池 章治
樋貝 浩久 石原 満彦
田中 雅承 遠藤 一郎
竹野 満

☆ 随想「音楽は心の栄養」(2) ☆

ジャズピアニスト 河野 康弘

私は二十一歳のときに矢沢永吉バンドのキーボードとしてプロデビュー。その後、ジャズピアニストとしてリチャード・デイビスなど内外の一流ミュージシャンとのセッションを重ねながら演奏活動を続けてきました。

そんな私が環境問題に興味を持つきっかけは、一九九一年の湾岸戦争でした。戦争を放棄しているはずの日本も莫大な資金を提供して戦争に参加しました。日本は人殺しと自然破壊に協力したという事実に大きなショックを受けました。

戦争は最大の環境破壊です。殺したり殺されたりでは何の解決にもなりません。日本が湾岸戦争に参加したということは、間接的ではありますが、私も戦争に加担したということになるのでしょうか、私は環境破壊も人殺しもしたくはありません。湾岸戦争を機に平和や環境問題について深く考えるようになり、微力でも私なりにできることをやっつけていこうと、自然保護と世界平和を願うコンサートを始めたのでした。

そうやってコンサートで自然保護や平和へのメッセージを伝えたり、話をしているうちにアフリカ諸国と交流する日本のNGOの人から、「ケニアの子どもたちにピアノを送りたいが、輸送する運賃がない」という相談を受けました。(つづく)

次回のプログラム 5月9日(土)
南アルプスR C創立50周年記念例会